

消防本部（署）  
総務課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	職員災害対応力充実強化事業 消防職員の災害対応力向上のため、現地訓練や消防学校等訓練施設への派遣訓練を実施する。	消防学校等の訓練施設を使用した訓練	回	8	4	2
		〃	人	255	107	85
		市内事業所での訓練	回	15	3	4
		〃	人	324	186	230
		実践総合訓練	回	3	3	2
2	消防団充実強化事業 火災や近年多発している局地的短時間豪雨、発生が懸念されている南海トラフ地震等の自然災害対応能力を強化し、地域防災力の向上を図る。 消防署との連携強化を図るとともに、消防団の装備品を整備し活動しやすい環境づくりを推進する。	消防団活動状況（火災・自然災害・訓練等）	人	6,278	5,352	3,064
		消防署・消防団合同訓練実施回数	回	32	40	13
3	消防施設整備事業 消防施設の適正な維持管理及び長寿命化を図るため、計画的に改修する。	常備消防施設修繕件数	件	33	20	22
		消防団屯所消防施設修繕件数	件	5	7	4
4	消防職員用各種装備更新整備事業 職員の災害現場での活動力向上及び安全確保のため、装備の更新整備を行う。	防火衣の更新数	着	43	43	18
5	消防職員人事管理事業 消防業務の適正な運営のため、採用や研修等の人事管理、福利厚生や健康保険等に係る各種業務を実施する。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員採用試験説明会は中止とした。	職員数	人	268	269	267
		新規採用試験の実施（受験者数）	人	115	111	94
		職員採用試験説明会	人	63	48	-

消防本部（署）  
総務課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	契約事務事業  消防本部で発注する物品の入札執行から契約締結までの事務を、透明性、公平性を図りながら円滑に行い、入札参加業者の公正な選考並びに適正な入札を執行と契約締結事務を実施する。	物品発注件数	件	561	579	560
		業務委託等発注件数	件	56	45	42
7	式典事業  消防本部が実施する式典にあたり、案内及び会場の設営、進行等を実施する。	消防署開放デーの参加者（令和元年度から）	人	約3,000	約400	-
		消防出初式の参加者	人	約4,500	約3,500	-
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消防署開放デー及び消防出初式は中止とした。				
8	消防音楽隊活動事業  音楽活動を通じ、防火意識の高揚を図る。防火啓発イベント等に参加し、市民の皆さんに対する火災予防広報及び防火思想の普及活動を実施する。	出演回数	回	7	4	1
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出演回数が減少した。				
9	消防団運営管理事業  消防団の適正な運営のため、消防団員に対する被服貸与、費用弁償及び公務災害等の各種業務を実施する。	団員の被服（活動服・制服）の貸与及び更新	人	68	50	36

消防本部（署）  
警備課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	消防車両・機器整備事業  消防車両・資機材を計画的に更新整備し、消防体制の充実強化を図る。	消防車両	台	2	6	4
		消防機器の購入機器数	器（基）	40	165	31
2	高機能消防総合情報システム保守事業  現在運用中の高機能消防総合情報システムは精密機械・機器で構成されており、そのシステムの安定稼動を継続するために保守管理を行う。	火災救急等指令回数	件	17,368	16,248	14,282
3	消防救急デジタル無線保守委託事業  消防車両等の出動指令や災害活動時の情報伝達に重要な役割を果たす無線システムを安定した動作環境下で継続使用していく必要があることから、障害発生等を未然に防止するための保守管理を行う。	火災救急等指令回数	件	17,368	16,248	14,282
4	消防水利整備事業  消火活動上必要な消防水利を適正に設置する。	消防水利設置数	基	2	0	4
		防火水槽撤去	基	0	0	0
5	救急安心センターおおさか運営事業  24時間体制で大阪市消防局内に窓口を設け、相談員、看護師が医師の助言のもと救急医療相談を行う  新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴ない、救命講習会及び各種イベントを開催する際には、感染防止のため、屋内の換気や資機材の消毒に配慮して広報活動を実施。	救急安心センターおおさか利用件数（茨木市）	件	6,296	6,416	4,820

消防本部（署）  
予防課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	火災予防推進事業  火災を未然に防止するため、火災予防広報を充実する。	講演、訓練、イベント参加人員	人	3,365	651	80
		ポスター配布先数	件	2,545	2,543	2,552
2	防火対象物や危険物施設からの火災等を防止するため、防火査察を実施する。	立入検査実施数	件	189	177	141
3	危険物規制事業  危険物災害を防止するため、危険物等を貯蔵し、取扱うにあたり必要な許認可等の事務を行うとともに、適正な貯蔵、取扱いについて指導する。	許可・認可等数	件	57	51	39
		立入検査実施数	件	495	505	414
4	保安3法事業  火薬類、高圧ガス、液化石油ガスによる災害を防止するため、火薬類、高圧ガス、液化石油ガスに関する許認可等の事務を行うとともに、適正な維持管理等について指導する。	許可・認可等数	件	16	13	10
		立入検査実施件数	件	107	109	97
5	消防用設備等事業  火災の防止及び軽減を図るため、防火対象物に必要な消防用設備等の設置指導等を行うとともに、届出事務及び検査を実施する。	消防用設備等検査数	件	405	301	201

消防本部（署）  
 予防課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
6	防火対象物関係事業  火災の防止及び軽減を図るため、消防法令及び茨木市火災予防条例に基づき、防火管理及び火気使用等に関する指導を行うとともに、申請等の事務を実施する。	甲種防火管理者資格取得講習会受講者数	人	237	233	0
		火災予防条例に伴う届出件数	件	742	838	656

消防本部（署）  
警防課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	<p>警防活動事業</p> <p>火災、地震等の災害から市民の生命、身体、財産を保護するとともに、これらの被害を軽減する。車両・資機材の点検、整備を行い、災害発生時における迅速・的確な消防活動を行なう。</p>	火災通報に基づく出動件数	件	112	93	111
		火災による死者数	人	4	0	1
		警戒・自然災害の通報に基づく出動件数	件	988	1,099	1,105
2	<p>消防水利維持補修事業</p> <p>消火栓・防火水槽を定期的に点検し、迅速に消火活動が行えるよう維持管理する。</p>	消防水利調査	か所	21,078	16,816	17,172

消防本部（署）  
救急救助課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H30年度	R1年度	R2年度
1	救急業務の高度化推進事業  救急活動時において傷病者に高度な救命処置を行うための資格の取得や医学的見地を深めるための研修を行い、救急隊員の資質の向上に努める。	救急救命士再教育病院実習	人	27	28	20
		硬性喉頭鏡気管挿管認定救急救命士養成数	人	5	4	1
		ビデオ喉頭鏡気管挿管認定救急救命士養成数	人	5	5	4
2	応急手当の普及啓発活動事業  応急手当の普及啓発を行うことにより、心肺蘇生法ができる人の増加を図る。	救命講習等受講者数	人	22,360	16,117	3,765
3	救急活動事業  病気やケガによる傷病者を適切に医療機関へ搬送する。	救急出動件数	件	15,868	15,997	13,986
4	救助活動事業  事故や災害による被害を軽減するために救助活動を実施する。	救助出動件数	件	152	100	114